

農の架け橋

発行：鹿行農林事務所 経営・普及部門
(銚田地域農業改良普及センター)

TEL:0291(33)6193

FAX:0291(33)6725

猛暑が終わり、いよいよ秋がやってきますね。
季節の変わり目、体調を崩さないよう注意しましょう。

銚田地域儲かる農業推進セミナーを開催しました

8月9日(水)、銚田市立大洋公民館において「攻めの農業経営に不可欠な雇用人材・資金の確保を考える」をテーマにした「銚田地域儲かる農業推進セミナー」を開催しました。

株式会社農テラスの山下弘幸氏から「生産資材高騰下における強い農業経営者」と題して、農業経営における人材確保の課題解決策について講演していただきました。雇用を取り入れた農業経営が多い地域の農業者にとって、山下氏の講演は経営戦略の重要性への理解を深める機会となりました。

続いて、株式会社日本政策金融公庫水戸支店農林水産事業の森和志氏から「農業経営発展のための農業制度資金の活用について」と題し、現状とビジョンをつなぐ戦略をメインバンクと共有することが経営発展に有効である、との講話をしていただきました。

参加者からは「新たな情報を得て農業者自身が変わっていくことの大切さを感じた」などの声が聞かれ、有意義なセミナーになりました。



講演の様子

サツマイモ基腐病 収穫期～貯蔵期の防除対策

サツマイモ基腐病は、全国的に発生が拡大していますので注意が必要です。
本病は侵入して定着すると根絶が難しいため、早期発見による対応が重要です。

○収穫期

- コンテナは土を完全に落とし、よく洗い、消毒しておきましょう。
- 収穫前に、ほ場をよく観察し、生育不良や株元の黒変を伴う葉の変色、枯死株等がないかよく確認しましょう。
- 別のほ場で作業する前には、農機具や長靴についた土はよく落とし、水できれいに洗浄しましょう。
- 収穫したイモは、どのほ場で収穫されたものか、後で追跡できるように記録を残しておきましょう。



基腐病でなり首側から腐敗したイモ

○貯蔵期

- 貯蔵中のイモは、月に1回程度、異常がないか確認しましょう。
- 貯蔵中に疑わしい症状のイモを見つけた場合は、そのイモを貯蔵しているコンテナを隔離してください。



○次作に向けた準備

- 収穫後のほ場に残った残さは、できるだけ持ち出すなど適切に処分しましょう。
- ほ場から持ち出しきれない残さは、速やかに耕うんで分解を促し、次作に残らないようにしましょう。



銚田市4Hクラブが視察研修を実施しました！

8月29日(火)に銚田市4Hクラブが新たな知識の習得とクラブ員の親睦を深めることを目的に視察研修を開催し、8名のクラブ員が参加しました。

最初の視察先の大田市場(東京都)では、市場流通の現状や市場取引と市場外取引のメリットやデメリット等について説明して頂きました。続いて、トキタ種苗株式会社(埼玉県)では、ほ場を見学しながら、クラブ員が栽培している野菜がどのように育種され改良されてきたのか教えて頂きました。最後に、つくば牡丹園では、自社で生産している堆肥や土づくりの重要性等について学びました。

いずれの研修先でもクラブ員各々の経営に役立てようと、熱心に質疑応答が行われました。

銚田市4Hクラブに興味がある方や参加したい方は、担当の永井までご連絡ください。



トキタ種苗のほ場見学

生産者が自分でできるハウス強靱化（腐食脚部の補強）

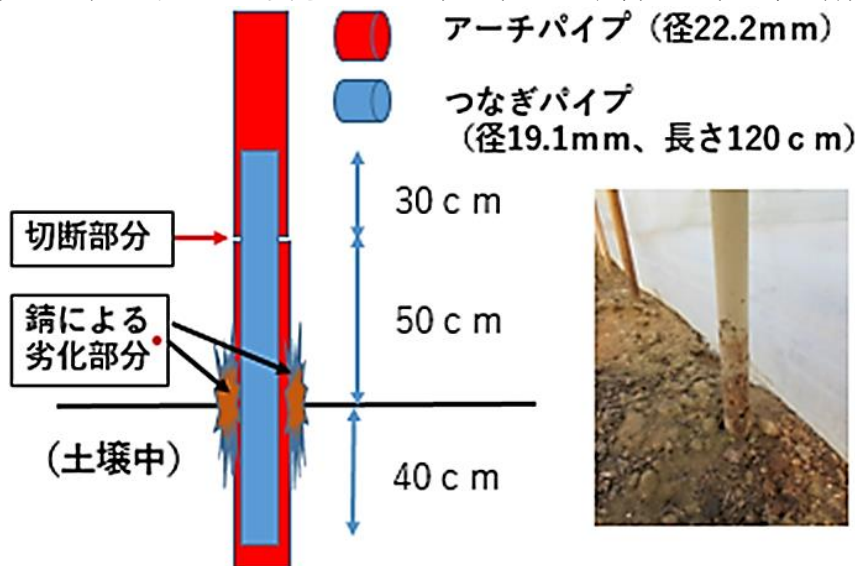
パイプハウスは脚部に腐食がある場合、強風や積雪に対して極端に強度が低下します。「農の架け橋第68号」では、補強用パイプを腐食したアーチパイプの脇に差し込み、固定して補強する「呼びつぎ法」について紹介しました。今回は、補強用パイプを中に通して補強する「なかつぎ法」について紹介します。

1 補修方法（3間ハズ（間口5.4m）奥行50m Ⅱ17° 径22.2mm 7-弁 φ45cmの場合）

- ①脚部が腐食したアーチパイプを地上50cmの高さで切断します。
- ②切断した位置から、つなぎパイプ（径19.1mm×長さ120cm）を下部のアーチパイプの中に、90cm（地中40cm+地上50cm）通します。
- ③つなぎパイプの上の残り30cmをつなぎしろとして、上部のアーチパイプを上を持ち上げ、被せるようにして、つなぎます。
※ ポリフィルム等の被覆資材を剥がした状態で行うと、作業しやすい。
- ④接続したアーチパイプの上部と下部の2カ所ずつ「パイプかしめ器」でしっかり締めます。

2 使用資材（10a当たり：間口5.4m 奥行50m×4棟） 60,000円/10a（資材費のみ）

（錆によりもろくなった脚部（全体の3分の1）を補強、根がらみパイプを交換しない場合で試算）
なかつぎパイプ（パイプ径19.1mm×長さ120cm）（200円/本）×（75本/棟）×4棟 計300本



※ 腐食により地際で切断されている場合は、つなぎパイプ（長さ70cm）を腐食により切断されている位置から、下部のアーチパイプの中に通します（かしめるのは地上部2カ所のみ）。

第4回農業学園を開催しました！

8月23日（水）、鉾田地域農業学園第4回「新商品・販路の創出」を行方普及センターと合同で開催しました。今回は、新商品や販路拡大の講座として、東京ビッグサイトで開催されたアグリフードEXPOの見学を行いました。参加者は出展された方に話を聞き、どのような商品が売れるのか、どのような加工であれば個人で安価で簡単に取り組めるかを調べていました。講座終了後、「自分の作物をただ売るだけではなく、簡単な加工をして付加価値を付けたい」「販売価格の低いB品や販売できない規格外品を加工して販売することで、収益の改善を行いたい」等の感想があり、有意義な講座となりました。次回の農業学園は農機メンテナンスと安全研修を予定しています。

令和6年度茨城県立農業大学の入学生募集

県立農業大学校では、高校等の卒業者（もしくは見込者）を対象に、学生を募集します。

出願期間

【推薦】令和5年10月2日（月）～21日（金）

【一般（前）・研究科】令和5年11月14日（月）～12月9日（金）

【一般（後）】令和5年1月30日（月）～2月22日（水）

詳しくは下記入試事務局にお問い合わせください。

茨城県立農業大学校



☎ 029-292-0010



農業いばらきがWebサイトになりました！

農業いばらきが令和5年4月より月刊誌からWebサイトへと移行しました。会員登録不要の無料サイトです。

QRコードを読み取り、ぜひご覧ください。



URL : <https://nouiba.jp>